

1 事業概要

事務事業名		健康診査事業		課名	保健課	事業No.	140
				会計	一般会計		
				事業区分	政策	実施区分	継続
				開始		終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称			
	戦略計画		6	「市民総健康」と「生涯現役」をめざす			
	分野別計画			地域健康ケア計画			
				飯田市版総合戦略			
法令・例規等			健康増進法				
			がん対策基本法				
			高齢者の医療の確保に関する法律				
事業目的		対象	職場等で検診（健診）受診の機会のない市民				
		意図	疾病を早期に発見し治療につなげる				

2 事業内容

29年度 取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)	
	・がんを早期に発見し治療につなげるために、がん検診（胃、大腸、乳、肺、子宮、胃がんリスク）を実施しました。 ・がん検診受診率向上のため、普及啓発や受診しやすい環境づくり、日程設定を行った他、受診申込みをしたが未受診だった方（乳マンモ・子宮）への受診勧奨や、20・30歳女性、40・50・60歳受診意向調査未提出の方へ受診勧奨を行いました。がん検診で精密検査が必要となった方へ訪問、電話、文書等により受診勧奨及び状況把握を行いました。 ・後期高齢者健康診査は、生活習慣病で治療をしていない方を対象に実施しました。		事業補助員賃金				1,409	
			検診票作成等消耗品				327	
			印刷製本費				1,944	
			通信運搬費				6,605	
			委託料				64,153	
			会場使用料				32	
	その他の経費			41				
活動指標	指標名（数値で表せる活動量）	単位	平成28年度 実績	平成29年度 実績	平成30年度 実績	平成31年度 実績	平成32年度 実績	
	がん検診受診者数	人	28,258	27,518				
	後期高齢者健康診査受診者数	人	196	138				
29年度 決算 (千円)	予算額	78,249	特定財源内訳及び補足事項					
	決算額	74,511	(国)がん検診推進事業補助金(1/2)					
	財源の 状況	国庫支出金	664	(県)健康増進事業補助金(健康診査)(国1/3、県1/3)				
		県支出金	9	(そ)乳がん検診実費負担金 1,381千円				
		地方債	0	(そ)後期高齢者健康診査事業費補助金 1,029千円				
		その他	2,415	(そ)ふるさと寄附金 5千円				
一般財源	71,423							

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	4	1	3	11	5	66,879	65,753	がん検診事業費
2	1	4	1	3	11	9	3,186	1,418	高齢者健康診査事業費
3	1	4	1	3	12	1	8,184	7,340	結核予防事業費
4									
5									
6									
7									
振り返り課題認識		子宮頸がんと乳がんの受診者数が前年度に比べ増えており、これは個人に対して受診勧奨を実施した効果だと思われます。一方で胃がんと大腸がんの受診者数は減少し、全体の受診者数も減少しました。胃がんについては、バリウム検査が適さない条件が変更された影響もあると考えられます。							
上記の課題解決のための有効策		受診者を増やすためには、個人に対して受診勧奨を行うことがより有効だと考えます。							
次年度に向けての取り組み		健康ケア計画の推進、乳がんの受診勧奨を重点に、個別通知による受診勧奨やまちづくり委員会との協働等により普及啓発を図ります。子宮頸がん検診、乳がん検診に加えH30年度は大腸がん検診の申込者で未受診の方へ受診勧奨を行います。精密検査受診率を上げるため訪問、電話等で受診勧奨を行います。							